

第1回 HIV感染症患者の療養支援に関する 心理職とMSWの協働シンポジウム

エイズ治療中核拠点病院における 先駆的連携活動の実際

HIV 感染症患者の長期療養を支えるため、全国のエイズ治療拠点病院は地域連携を推進しています。エイズ予防指針はチーム医療の重要性を強調しており、HIV 診療チームの心理職、医療ソーシャルワーカーは、両職種連携力を強化し、心理・社会的な支援の包括的な支援体制を構築する必要があります。

この度、エイズ治療拠点病院の心理職と医療ソーシャルワーカーの連携・協働について、シンポジウムを企画しましたので、ぜひご参加ください。

**対象：HIV 診療に携わる
心理職と医療ソーシャルワーカー**

プログラム

進行 **三嶋 一輝** 医療ソーシャルワーカー
(福井大学医学部附属病院)

高村 佳幸 心理療法士 (順天堂医院)

開会挨拶 「HIV 感染症の医療体制の整備に関する研究」班
潟永 博之 研究代表者
ACCセンター長
(国立国際医療研究センター
エイズ治療・研究開発センター)

シンポジウム

事例を用いた心理職とMSWの連携の実際 (仮)
北上 早紀 心理療法士 (徳島大学病院)
富永 誠記 医療ソーシャルワーカー
(徳島大学病院)

総合討論

閉会挨拶 **木村 聡太** 心理療法士
(国立国際医療研究センター
エイズ治療・研究開発センター)

主催 厚生労働行政推進調査事業費補助金エイズ対策政策研究事業
HIV感染症の医療体制整備に関する研究
研究分担者：三嶋一輝「Nsとの協働による要介護・要支援者に対する療養支援のネットワーク構築」

協力 研究分担者：大金美和「ブロック内中核拠点病院間における相互交流によるHIV診療環境の相互評価とMSWと協働による要介護・要支援者に対する療養支援のネットワーク構築」

後援 公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会

日時

令和6年

12月11日 水 18:00~19:10

方法

ZOOMによるオンライン
事前申し込み(先着100名)

<https://forms.gle/Jcs7T2nhz3jb4Yqp8>
あるいはQRコードから



締切：12月2日(日)正午

* 個人情報は運営管理の目的以外に使用しません。

問い合わせ先

福井大学医学部附属病院 地域医療連携部 三嶋 一輝
TEL 0776-61-8645 (平日 9:00 - 17:00) *当日 TEL 080-2966-7362